



建築物総合環境計画概要書 新築

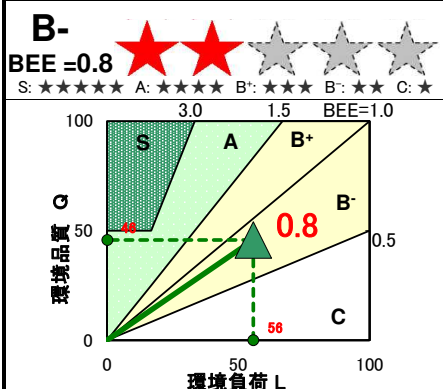
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要

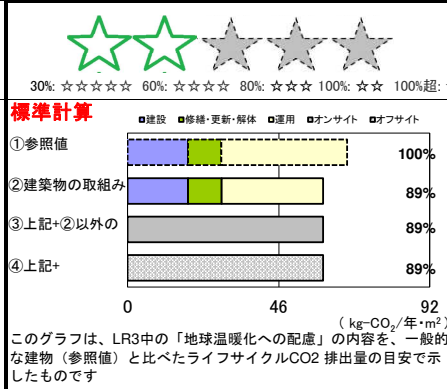
建物名称	(株)ニチフ端子工業 大阪本社新社屋新築工事		
建設地	鶴見区鶴見1丁目		
建築用途	工場、事務所		
建築主			
設計者			
敷地面積	4,341.92	m ²	
建築面積	2,181.94	m ²	
延床面積	5,312.70	m ²	
構造/階数	S造	/	地上3階
完了年(予定)	2024年12月		

1-2 外観

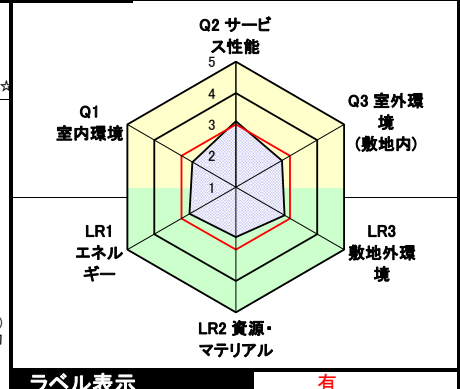
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



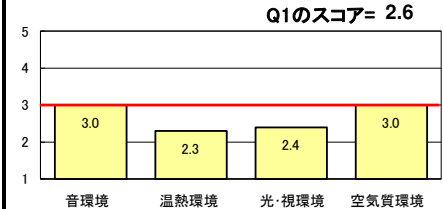
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



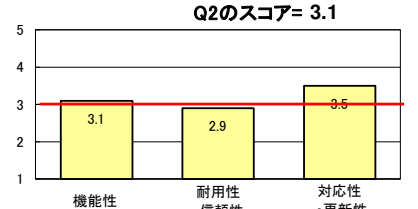
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

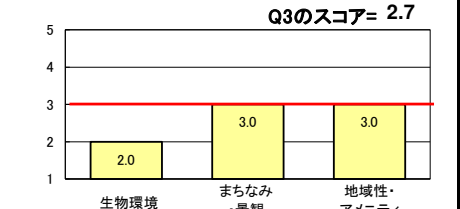
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

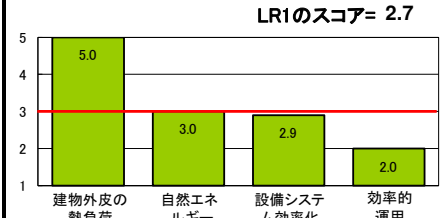


Q3 室外環境 (敷地内)

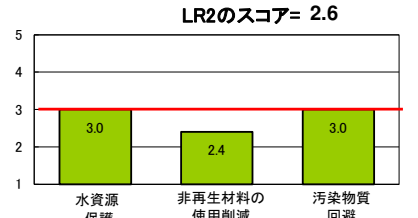


LR 環境負荷低減性

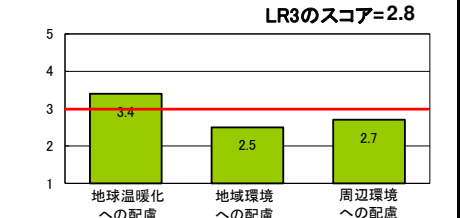
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

南面に大きな開口を設け、バルコニーと一体的な利用が可能な食堂やカーテンウォールを大きく設けたEVホールなど内部からの開放感・空間のゆとりを十分に持たせつつ、金属パネルとガラスで構成された外観により、工業地域のまちなみの調和に配慮している。
自然エネルギーを利用する設備の設置や、防汚性の高い建材・節水型の器具などの採用により、環境への配慮を行っている。

その他

特になし。

Q1 室内環境

建材はF☆☆☆☆と告示対象外を使用した。
建物内は全面禁煙とし、別棟にて喫煙スペース(屋根付き)を計画した。

Q2 サービス性能

工場用途・事務用途共に機能性・空間のゆとりを十分に持たせた設計とした。
防汚性の高い建材を内装・外装に使用することで、維持管理に配慮した計画としている。

Q3 室外環境 (敷地内)

住居系地域が隣接していることにも配慮し、道路側から十分な距離を確保した建物配置とし、緩衝緑地帯を設けることで周辺への圧迫感を軽減している。

LR1 エネルギー

太陽光パネルの設置による太陽光の利用を計画した。

LR2 資源・マテリアル

節水型の衛生器具を採用した。

LR3 敷地外環境

適切な駐車スペース・駐輪スペースを確保した。
ゴミ保管庫を計画し、分別回収に配慮した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.8

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.4
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 5.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 2.9
配慮事項	特になし

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況 適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級） - (相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m] 0.56
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.81	住宅部分[BEI] - 非住宅部分[BEI][BEI _m] 0.81